

# 県民総合運動公園の渋滞対策に向けた実証

【将来に向けた地方創生の取組み】

総務常任委員会 議案第33号参考資料  
令和5年2月議会 交通政策課

- 県民総合運動公園は、公共交通によるアクセス手段が乏しく、大規模イベント開催時には運動公園周辺では渋滞が頻発
- 取り得る対応策から速やかに実行し、効果検証をしながら県が主体的に渋滞対策に取り組む

## <現状・課題>

### 【現状】

- 県民総合運動公園は、公共交通によるアクセスが乏しく、自動車によるアクセスが中心
- 今秋のロアツソ熊本ホームゲームなど、大規模イベントにおいて運動公園周辺で渋滞が頻発

### 【課題】

- 空港アクセス鉄道ルート見直しにより三里木ルートで期待されていた運動公園アクセス改善への対応が必要
- 財政的に厳しいイベント主催者もある中、イベント主催者による自主的な渋滞対策のみでは限界


## <事業概要>

- 全体事業費：3億4百万円
- 事業内容：①利用者数に応じて主催者等調整会議で必要とされた以下のソフト対策について実証
  - ・メイン駐車場臨時退出路・臨時駐車場の設置、指定管理者による交通誘導警備員等の配置
  - ・イベント主催者が行うシャトルバス運行、パーク&バスライドの実施、自転車利用者等へのインセンティブ等への支援
- ②臨時駐車場の確保等のための施設整備
  - ・送迎車両乗降所設置等の検討、バスベイの改修
  - ・メイン駐車場臨時退出路及び臨時駐車場の設置に伴う退出路等の整備
- ③駐車場増設に係る調査・検討
  - ・駐車場増設に係る可能性調査等
- 負担割合：県10/10
- 事業主体：県
- 事業期間：令和5年度

## <イメージ>

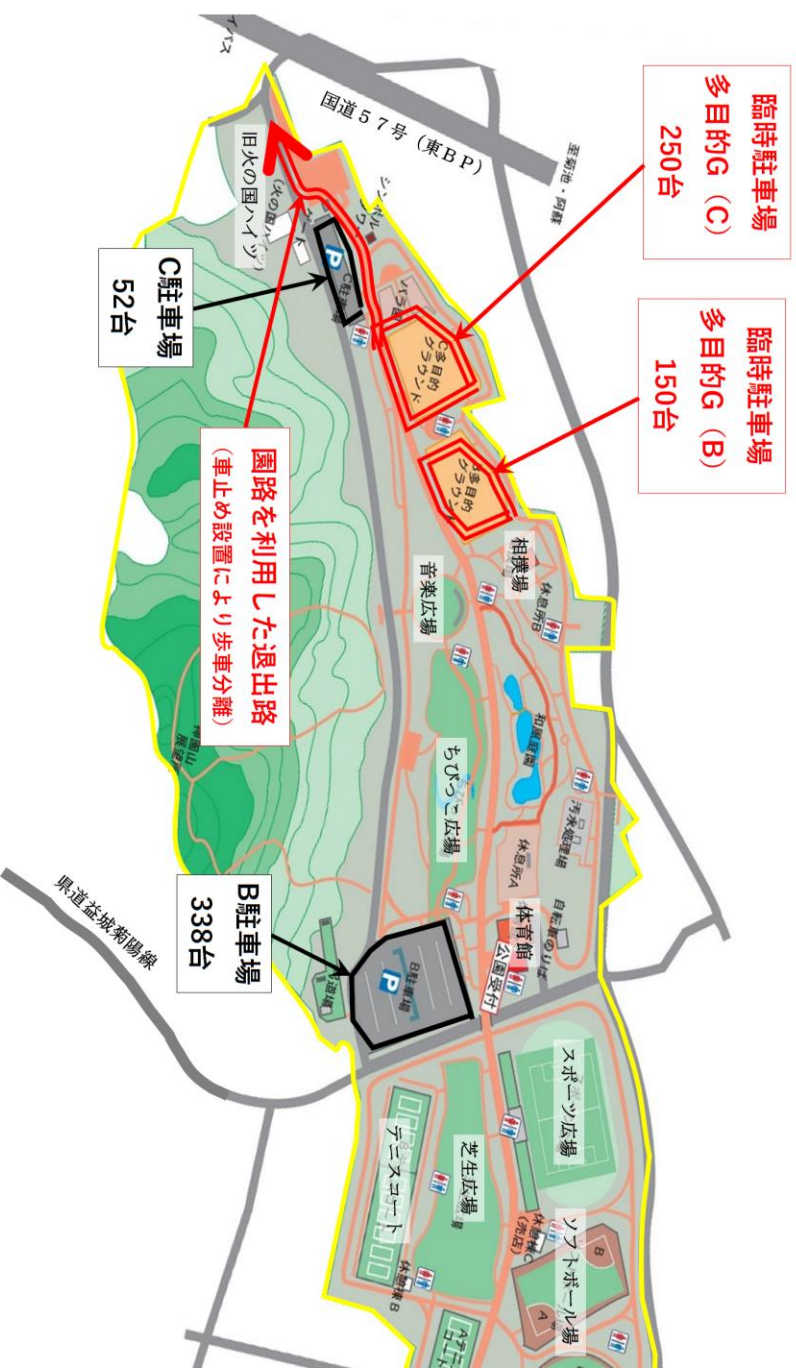
◎ハード面での対応策 ○送迎車両乗降所の設置検討 ○バスベイ等の改修 等

◎利用者数に応じたソフト対策について実証

運動公園利用者	駐車場対策		シャトルバス・パーク&ライド 【大規模イベント時】	徒歩・自転車等 【大規模イベント時】
4,000人* 以上	臨時駐車場の設置		シャトルバス運行	イベント主催者に対するバス借上費用等の支援 自転車利用のインセンティブ(スタジアムグルメ券の配付等)
	臨時駐車場の追加設置	メイン駐車場臨時退出路設置	シャトルバス拡充 パーク&ライド実施	
	(同上)	(同上)	(上記取組み拡充)	

# 県民運動公園及び周辺のアクセス改善対策について

## アクセス対策詳細図



駐車台数集計

種別	駐車場名	駐車台数	
常設	メイン駐車場	917台	2,000台
	パークボーム	545台	
	A駐車場	148台	
	B駐車場	338台	
臨時 (現在)	C駐車場	52台	3,150台
	パークボーム調整池	150台	
	投てき場	250台	
	競技場専用駐車場	50台	
臨時 (追加)	競技場調整池	150台	550台
	多目的グラウンドA	150台	
	多目的グラウンドB	150台	
多目的グラウンドC		250台	
パーク&バスライド(戸島)		1,000台	

凡 例

- 公園区域
- ⇩ 退出車による混雑
- ■ ■ ■ ■ シヤトルバスルート
- ⇩ シヤトルバス方向
- ■ ■ ■ ■ パーク&ライドバスルート
- ⇩ パーク&ライドバス方向
- ◎ ≡ 対応策

